

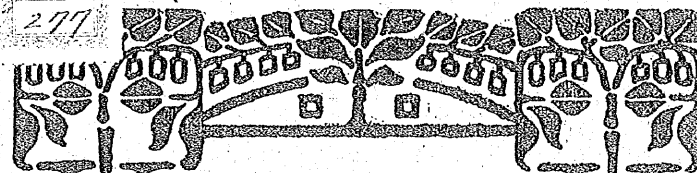
K221.96

24

1

32  
277

大正九年版



SUMMER  
DRILL  
IN  
ENGLISH

No. 1

Name \_\_\_\_\_  
Class \_\_\_\_\_

K221.96  
24  
1

英語界社發行

53-21



## 本書使用上の心得



- 一 此練習帖は一頁を一日分若くは二日分の日課に宛て、一卷總て三十五日の日課を収めたれども休暇期間の長短に應じ適宜取捨あるべし。
- 二 練習は日々必ず其日の分を行ひ、一回に數日分を行ふ如きは斷じて避けざるべからず。
- 三 Dateの部には毎日其日の曜日及び月日を英語にて記入すべし[様式は Sunday, July 25th. の如し]但し下級に於ては邦語を用うもよし。
- 四 練習は總て.....の部に明瞭に認め、常に吸取紙を用ひて丁寧に取扱ふべし。
- 五 其日の練習は必ず其日中に行ふべし、之を朝に失せば晝に行へ、晝に失せば夕に行へ、夕に失せば夜に行へ、志だに存せば一日中數分若くは十數分時を得ると何ぞ難からん、語學の研究は間斷なき連日の習熟に俟つもの多きを知らざるべからず。

# SUMMER DRILL

IN

# ENGLISH

No. 1



大正  
9. 6. 12  
内交

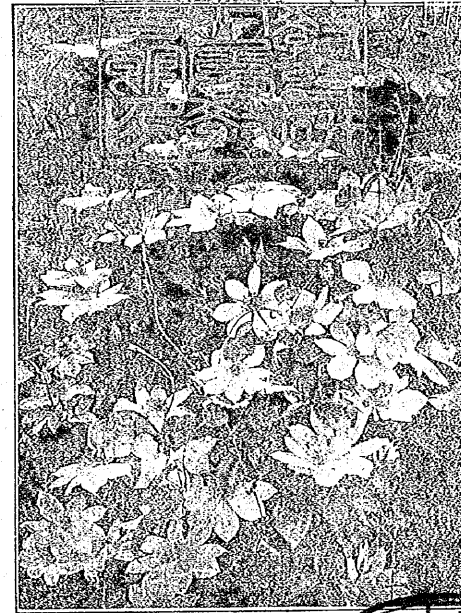
B32-277

B32  
277

### 本書使用上の心得

- 一 此練習帖は一頁を一日分若くは二日分の日課に宛て、一卷總て三十五日の日課を収めたれども休暇期間の長短に應じ適宜取捨あるべし。
- 二 練習は日々必ず其日の分を行ひ、一回に數日分を行ふ如きは斷じて避けざるべからず。
- 三 Dateの部には毎日其日の曜日及び月日を英語にて記入すべし【様式は Sunday, July 25th. の如し】但し下級に於ては邦語を用うもよし。
- 四 練習は總て.....の部に明瞭に認め、常に吸取紙を用ひて丁寧に取扱ふべし。
- 五 其日の練習は必ず其日中に行ふべし、之を朝に失せば晝に行へ、晝に失せば夕に行へ、夕に失せば夜に行へ、志だに存せば一日中數分若くは十數分時を得ると何ぞ難からん、語學の研究は間斷なき連日の習熟に俟つもの多きを知らざるべからず。

SUMMER DRILL  
IN  
ENGLISH



大正  
9. 6. 12  
内交

1. [Date].....

下の小文字の筆記體を.....の所に清書せよ。

右圖は英習字の時の姿勢を示したもので、身體の据え方、頭の保ち方、手の置き方など總て此圖の様に正しくしなければなりません。そしてペン軸の握り方は拇指と食指と中指との指頭の間に軽く保ちて運筆を自由にし、ペン尖の兩端に力が均一に入るやうにするのを要領とするのです。



b	e	h	d	g
a	k	m	j	r
i	c	f	n	l
o	r	u	q	s
t	p	w	z	v
x	a	y	e	d

英語のイロハ

a, b, c の二十六文字は英語のイロハである。それで此二十六文字の事を英語でエイ、ビー、シー(A B C)と云つて居る。も少し六かしい名で云ふとアルファベット

(Alphabet)と云つて居る。どうして然う唱へるか云ふに之は希臘のイロハの最初二字がα(アルファ=Alpha), β(ビータ=Beta)と云つた所から此二字を組み合せてアルファベットと云つたのである。

2. [Date].....

次の畫を見て.....の所に適當の字を入れ完全な言葉にせよ。



d.....

c.....

b.....

r.....



.....k

.....p

.....n

.....l

3. [Date].....

次の連字の筆記體を.....の所に清書せよ。

co	un	ex	dr
al	ic	gh	ly
re	ph	ab	nt
th	ed	sh	er
sub	per	tre	
ous	dom	ing	

4. [Date] \_\_\_\_\_

I. 次の小文字に対する大文字を筆記體にて \_\_\_\_\_ に清書せよ。

(a) \_\_\_\_\_ (e) \_\_\_\_\_ (i) \_\_\_\_\_ (o) \_\_\_\_\_ (u) \_\_\_\_\_

(b) \_\_\_\_\_ (h) \_\_\_\_\_ (n) \_\_\_\_\_ (t) \_\_\_\_\_ (z) \_\_\_\_\_

(c) \_\_\_\_\_ (j) \_\_\_\_\_ (p) \_\_\_\_\_ (v) \_\_\_\_\_ (a) \_\_\_\_\_

(d) \_\_\_\_\_ (k) \_\_\_\_\_ (q) \_\_\_\_\_ (w) \_\_\_\_\_ (b) \_\_\_\_\_

(f) \_\_\_\_\_ (l) \_\_\_\_\_ (r) \_\_\_\_\_ (x) \_\_\_\_\_ (c) \_\_\_\_\_

(g) \_\_\_\_\_ (m) \_\_\_\_\_ (s) \_\_\_\_\_ (y) \_\_\_\_\_ (d) \_\_\_\_\_

II. 次を筆記體にて清書せよ。

English \_\_\_\_\_ Lesson \_\_\_\_\_

Summer \_\_\_\_\_ Morning \_\_\_\_\_

Japanese \_\_\_\_\_ American \_\_\_\_\_

Century \_\_\_\_\_ Monday \_\_\_\_\_

Flower \_\_\_\_\_ Ground \_\_\_\_\_

ABC マッチ

マッチを旨く組み合はすと次のやうに大文字の ABC が出来ます。

ABCDEFGHIJKLM  
NOPQRSTUVWXYZ

5. [Date] \_\_\_\_\_

次の畫を見て \_\_\_\_\_ の所に適當の字を入れ完全な言葉とせよ。



b \_\_\_\_\_ g



c \_\_\_\_\_ r



t \_\_\_\_\_ p



b \_\_\_\_\_ t



b \_\_\_\_\_ x



w \_\_\_\_\_ h



f \_\_\_\_\_ h



l \_\_\_\_\_ p

6. [Date] \_\_\_\_\_

次を筆記體にて清書せよ。

I am young.

You are old.

Who is he?

He is Fred.

Look at it.

It is pretty.

7. [Date].....

邦語の中にはポンプだのガスだのと英語から来た言葉が澤山あります。斯んな言葉で諸君の知つて居るものを正しく英語に綴れ。

〔書き方は下のやうに左に英語、右に片假名を認むること〕

gas	ガ ス
.....	.....
.....	.....
.....	.....
.....	.....

8. [Date].....

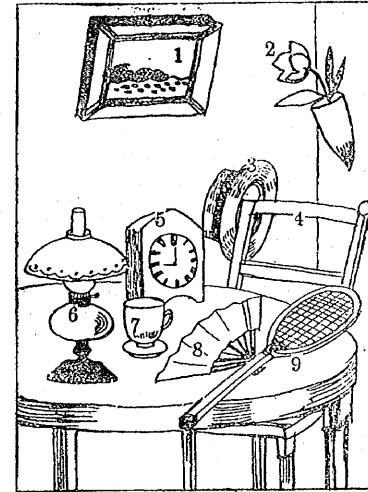
次の大文字に対する小文字を筆記體にて.....に消書せよ。

- (E)..... (D)..... (C)..... (B)..... (A).....
- (F)..... (U)..... (T)..... (S)..... (R).....
- (G)..... (V)..... (D)..... (C)..... (Q).....
- (H)..... (W)..... (B)..... (A)..... (P).....
- (I)..... (X)..... (Y)..... (Z)..... (O).....
- (J)..... (K)..... (L)..... (M)..... (N).....

9. [Date].....

I. 畫の番號に合せて次の言葉の誤を正し.....の所に消書せよ。

- 1. lamp .....
- 2. clock .....
- 3. chair .....
- 4. picture .....
- 5. fan .....
- 6. cup .....
- 7. hat .....
- 8. flower .....
- 9. racket .....



II. 次を筆記體にて消書せよ。

I have a dog. Do you see my dog? I like my dog. He can run.

字と語

漢字では「字」が其儘「語」になるが英語では「字」と「語」は別物である。例へば漢字で「猫」と云ふ「字」は同時に「語」であるが英語では cat となる「字」を綴り合せて cat なる「語」を造り上げそれを「ねこ」

なる意味に使つて居る。即ち「字」と「語」が全く別物である。唯こゝに例外が三つある。「一つ」と云ふ意味の one、「私」と云ふ意味の I、「オー」と云ふ意味の O これである。是れ丈は「字」が其儘「語」になつて居る。

10. [Date] .....

次の畫を見て-----の所に適當の語を挿入し、全文を邦譯せよ。



This is a .....

【譯】.....

This is a .....

【譯】.....

This is a .....

【譯】.....

This is a .....

【譯】.....

【註】 frog 蛙。 lion 獅子。 bat 蝙蝠。 pig 豚。

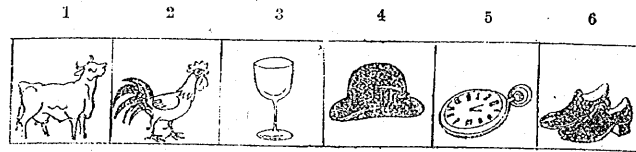
11. [Date] .....

次の( )の所に適當の句點[・又は、又は?]を打ち、全文を-----の所に清書せよ。

- 1. What is it ( ) .....
- 2. It is a dog ( ) .....
- 3. Is he Ned ( ) .....
- 4. No ( ) he is not ( ) .....
- 5. Is she Ann ( ) .....
- 6. Yes ( ) she is ( ) .....

12. [Date] .....

次の畫を見て答の文を完成せよ。



- 1. Is this a cow? Yes, this is a .....
- 2. Is this a hen? No, this is a .....
- 3. Is this a cup? No, it is .....
- 4. Is this a cap? No, it .....
- 5. Is this a clock? No, .....
- 6. Are these boots? No, they .....

【註】 わいりぬ用語は次の「日英語の比較」を参考せよ。

日英語の比較		邦語では區別なしに云ふ言葉でも英語ではきつぱりと區別を立てる言葉が澤山あります。邦語で「牛」と云へば「めす」でも「をす」でも宜しいが英語の cow は「牝牛」に限るので「牡牛」は bull 又は ox と云ひます。又「コップ」でも上掲の様なのは glass と云ひ珈琲茶碗の様なのは cup と云ひます。次の如きも注意を要する。	
靴	深 い	—	boot
	短 い	—	shoe
帽	縁なし	—	cap
	縁あり	—	hat
鶏	をす	—	cook
	めす	—	hen
時計	懐中	—	watch
	置、掛	—	clock

## 13. [Date] \_\_\_\_\_

下の文の-----の所に has 又は have を正しく入れ全文を邦訳せよ。



I \_\_\_\_\_ a pretty flower.

【譯】\_\_\_\_\_



We \_\_\_\_\_ pretty flowers.

【譯】\_\_\_\_\_



The girl \_\_\_\_\_ a doll.

【譯】\_\_\_\_\_



The girl \_\_\_\_\_ two dolls.

【譯】\_\_\_\_\_



Our teacher \_\_\_\_\_ a book.

【譯】\_\_\_\_\_



Our teachers \_\_\_\_\_ many books.

【譯】\_\_\_\_\_

【註】 teacher 教師。 many 澤山の。

## 英語遊戯

英語の綴り方を覚え込む面白い遊び方があります。先づ畫洋紙を五分計りの四角に澤山切り出し、若干には a、若干には b、若干には c とやうに二十六文字を書き、之をつき交せて盆か箱の中に入れ、三人なり、五人なり、圍坐をかいて順々

に一枚づゝ眼を閉じて掴み出し、出た札で自分の好きな言葉を綴り、澤山作り上げたを勝とするのです。それから各自が一語を作り上げた時は其綴りと、發音と、意味とをはつきりと云ふことにし、若し之が間違つて居たら其札は無効として棄てることにするのです。

## 14. [Date] \_\_\_\_\_

次を筆記體に清書せよ。

Here is a boy.

He is a big boy.

What is his

name? His name

is Bob. He has

a cap on his

head.

## 15. [Date] \_\_\_\_\_

下の文の(-----)に適當の文字(各一字)を入れ、全文を和譯せよ。

1 H( ) ve y( ) u a b( ) g d( ) g?

【譯】\_\_\_\_\_

2 N( ), I ha( ) e a c( ) t.

【譯】\_\_\_\_\_

3 W( ) o ( ) as m( ) pen( ) il?

【譯】\_\_\_\_\_

4 ( ) y bro( ) her ( ) as i( ).

【譯】\_\_\_\_\_

5 T( ) at ( ) s yo( ) r kni( ) e.

【譯】\_\_\_\_\_



## 16. [Date].....

下の問に對する答の文を完成せよ。



What is this ?

This is a .....

Is this a globe ?

Yes, it is .....

What is this ?

This .....

Is this a pear ?

Yes, .....

〔註〕 car 電車。 globe 地球儀。 flag 旗。 pear 梨。

## 17. [Date].....

次の.....の所に夫れ々々相當する英語又は邦語を記入せよ。

I	(私 は)	..... (私 の)	me	(私 を)
	..... (私共は)	our (.....)		..... (私共を)
you	(.....)	your (.....)	you	(君 を)
	..... (君達は)	..... (君達の)		..... (君達を)
he	(彼 は)	..... (.....)	him	(.....)
	..... (彼女は)	her (.....)		..... (彼女を)
	..... (それは)	its (.....)		it (.....)
they	(.....)	..... (彼等の)	.....	(.....)

## 18. [Date].....

I. 日本の發音を横文字で綴る事を羅馬字綴と云ふ。次のア行、カ行の例にならひてサ行以下の羅馬字を綴れ。

a (ア)	i (イ)	u (ウ)	e (エ)	o (オ)
ka (カ)	ki (キ)	ku (ク)	ke (ケ)	ko (コ)
sa (サ)	.....	.....	.....	.....
ta (タ)	.....	.....	.....	.....
na (ナ)	.....	.....	.....	.....
ha (ハ)	.....	.....	.....	.....
ma (マ)	.....	.....	.....	.....
ya (ヤ)	.....	.....	.....	.....
ra (ラ)	.....	.....	.....	.....
wa (ワ)	.....	.....	.....	.....

〔註〕 サ行の「シ」は shi, ヌ行の「チ」は chi, 「ツ」は tsu, ヱ行の「フ」は fu と綴る。ツ行の「キ」「ウ」「エ」はア行のと同じ綴り方とす。

II. 次の羅馬字綴を日本字に書き直せ。

Haru wa hana ..... Natsu wa umi .....

Aki wa tsuki ..... Fuyu wa yuki .....

**口の體操**

一體に日本の音は英語より柔らかかである。所が英語は調子も種類も多く、逆も日本流の口無精では本式の音が出ないので英語の發音を稽古する時は先づ此口無精の癖を破らねばならぬ。それには英語の稽古にかゝる前に一分でも二分でもよい

から口の體操をするのである。其法は口を横に開けたり、豎に開けたり、斜にしたり、同時に又舌を齒に當てたり、唇で舌を噛んだり、離したり色々様々の態を急速に連續さへすればよい。斯うして讀みにかゝると口が軽く動いて舌の運びがよい。

19. [Date].....

次の文の誤(文字の大小の使ひ分け、句點の打ち方など)を正して  
.....の所に清書せよ。

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 1. Who is he    | ..... |
| 2. He is taro.  | ..... |
| 3. Is he tall.  | ..... |
| 4. Yes he is.   | ..... |
| 5. are you old, | ..... |
| 6. No I am not? | ..... |

20. [Date].....

I. 次の羅馬字綴を記入せよ。

ga (ガ)      gi (ギ)      gu (グ)      ge (ゲ)      go (ゴ)

za (ザ)      .....

da (ダ)      .....

ba (バ)      .....

pa (パ)      .....

II. 次を羅馬字に綴れ。

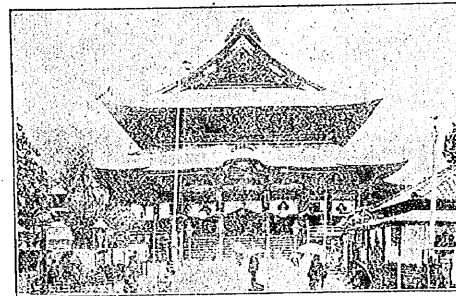
風 涼 し.....      雨 後 の 虹.....

夏 木 立.....      朝 ぼ ら け.....

【註】「ツ」「ヤ」は共に ji と「ズ」「ヅ」は共に zu と綴る。

21. [D.to].....

次に掲ぐる「参考語句」を見て、下の英文を和譯せよ。



【参考語句】

large 大きな。  
 temple 寺。  
 province 國。  
 do you know? 知つ  
 て居ますか。  
 name 名。

1. What is this?  
.....
2. It is a large temple.  
.....
3. Where is the temple?  
.....
4. It is in Shinano province.  
.....
5. Do you know the name of the temple?  
.....
6. Yes, it is the Zenkō-ji.  
.....

英語は貴賤無差別

日本では相手の身分の上下に依り「あなた」「おまへ」「君」など言葉使ひが違ひ、自分の事も「私」「僕」「おれ」など唱へ方が違ふ。所が英語では斯んな差別は

少しも無く、相手は一樣に you と云ひ、自分は何時も I と云ふ。この外様々の働き言葉でも總て英語は日本のやうな貴賤の區別がない。一部の人が英語を平民的言語と云ふのも成程と思はれる。

22. [Date] .....

次の画を見て.....の所に適當の言葉を記入せよ。



1. What has the boy?

The boy has .....



2. Has the girl a cup?

Yes, she .....



3. Who has a hat and a brush?

The man .....



4. What has the woman?

【註】 kite 紙鳶。 brush 刷毛。

23. [Date] .....

次の文の綴り違ひの言葉(斜體のもの)を(-----)の所に正しく綴り【例 has を has と正す】更に全文の意を-----の所に記入せよ。

- |                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| 1. Look at <i>imb</i> . (-----)   | ----- |
| 2. He <i>nac</i> read. (-----)    | ----- |
| 3. She is <i>gynou</i> . (-----)  | ----- |
| 4. <i>hewer</i> is he? (-----)    | ----- |
| 5. You <i>rae</i> old. (-----)    | ----- |
| 6. Shut the <i>orod</i> . (-----) | ----- |

【註】 door 戸。 young 若い。 shut 閉ぢる。 read 読む。

24. [Date] .....

I. 次の羅馬字綴を記入せよ。[-----線なきものは缺く]

sha (シャ)    shu (シュ)    she (シェ)    sho (ショ)

ja (ジャ)    -----

cha (チャ)    -----

kya (キヤ)    -----

gya (ギヤ)    -----

nya (ニヤ)    -----

rya (リヤ)    -----

mya (ミヤ)    -----

hya (ヒヤ)    -----

bya (ビヤ)    -----

II. 次の文を羅馬字に綴れ。

1. 精神一到何事か成らざらん。

-----

2. 忠良の民となれ。

-----

【註】 詰る音は其次に来る字を重ねる。(筆記 hikki)。長音は一符を施す。(東北 tōhoku)。「ン」は n と綴る。

## 英字考へ物

(1) 僕は二十六文字中の小文字である。僕の延びて居る頭を縮めると僕から六つ目の字になります。僕は何と云ふ字でせう。

(2) 僕も二十六文字中の小文字である。僕は始終袋を背負つて起

つて居ますが此袋を下ろすと僕より四つ前の字となります。僕は何と云ふ字か。

(3) 僕は小文字です。僕に尾が生へると僕から二つ目の字となります。僕は何と云ふ字か。あて下さい。

25. [Date] \_\_\_\_\_

次を筆記體に清書せよ。

You are a bird. Your home is in the tree. You can fly, for you have wings.

Here is a car. The car has two doors and many windows. I like to ride in a car.

See the sun rise! Soon he will be up in the sky. He comes to give us light. We love the bright sun.

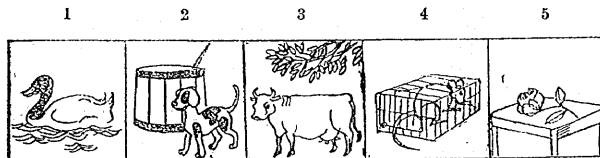
**単語の覚え方**

新しい言葉を覚えた時は少くも十度位続けざまに口で唱へ、指で何度も何度も書くまねをするが宜しい。覚えた積でも眼で見た許り、耳で聞いただけでは決して記憶に

残りません。必ず口で唱へねば直ぐ忘れて仕舞ひます。又口で唱へただけでは綴字が容易に覚え切れません、必ず指先で幾度も幾度も書くまねをすることが肝要であります。

26. [Date] \_\_\_\_\_

畫に合せて-----の所に on (上に), in (中に), by (傍に), under (下に) を正しく入れよ。



1. The duck is \_\_\_\_\_ the pond.
2. The dog is \_\_\_\_\_ the well.
3. The cow is \_\_\_\_\_ the tree.
4. The rat is \_\_\_\_\_ the trap.
5. The flower is \_\_\_\_\_ the table.

【註】 duck 家鴨。 pond 池。 well 井戸。 trap 鼠おとし。

27. [Date] \_\_\_\_\_

次の問を読む時、文の終の音調を上げるものには ' 符を付し、下がるものには \ 符を付せ。尙-----の所に和譯を記入せよ。

〔例 Is it a dog? ( ' ) Who has the dog? ( \ )〕

1. Am I Taro? ( ) \_\_\_\_\_
2. Who are you? ( ) \_\_\_\_\_
3. What have you? ( ) \_\_\_\_\_
4. Has he a ball? ( ) \_\_\_\_\_
5. What is it? ( ) \_\_\_\_\_
6. Are you Jiro? ( ) \_\_\_\_\_

28. [Date] \_\_\_\_\_

次に掲ぐる羅馬字文を日本語に譯せ。



1. Kore wa komatta. Kasa ga chiisai-wai!  
\_\_\_\_\_
2. Ushiro kara tare ka kuru. Nantoka naran ka shira.  
\_\_\_\_\_
3. Moshi-moshi, botchan. Watashi no onaka e tadanori  
wo sase te ageyō.  
\_\_\_\_\_
4. Kore de tasukatta-wai!  
\_\_\_\_\_

29. [Date] \_\_\_\_\_

次を筆記體に清書せよ。

I live by the sea. I have a fine boat. I go out in my boat in the morning. I work all day and come home at night. I am a fisherman's boy.

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

30. [Date] \_\_\_\_\_

次の言葉を組み合せて夫れ々々完全なる文に作り上げよ。

1. a is it cat black. (それは黒猫です)  
\_\_\_\_\_
2. a the rat cat catch can. (其猫は鼠が捕れます)  
\_\_\_\_\_
3. you my see school do? (君は私の學校を見ますか)  
\_\_\_\_\_
4. I your yes school see. (はいあなたの學校を見ます)  
\_\_\_\_\_

31. [Date] .....

次の文の-----の所に am, are, is を正しく入れよ。



You ..... my sister.

I ..... your brother.

They ..... our teachers.

We ..... their pupils.

He ..... a soldier.

She ..... his wife.

It ..... their dog.

【註】 soldier 軍人。 wife 妻。

32. [Date] .....

次の文に not を用ひて打消に作りかへよ。

1. That tall man is my uncle.

2. That old woman is my aunt.

3. They have many children.

4. Open the door.

【註】 uncle 伯父。 aunt 伯母。 open 開く。

33. [Date] .....

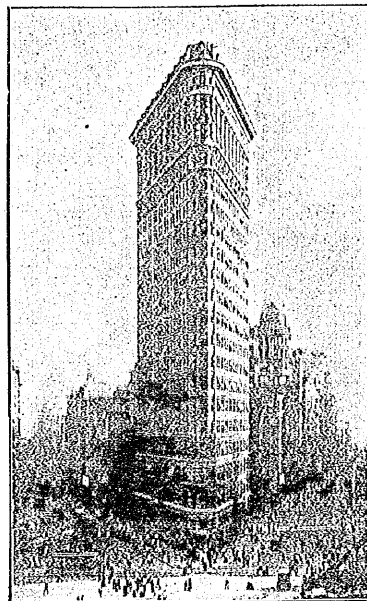
次に掲ぐる「参考語句」を見て下の日本語を英訳せよ。

【参考語句】

京都の景	a view of Kyoto.
ニューヨーク	New York
高い建物	tall building
アメリカ	America
君は好むか	do you like.....?
大層	very much

1. 此畫を御覽なさい。

2. それはニューヨークの景であります。



3. その高い建物は何處に在りますか。

4. それはアメリカに在ります。

5. あなたは此畫がお好きですか。

6. 私はそれが大層好きです。

句點の起原

英文を書く時は止めの點(.)だの、句切の點(,)だの、又は疑問の點(?)だの夫れ々々必要に應じて句點を

打たねばならぬ事になつて居ますが之は今より約四百年前伊太利のヴェニスの或る印刷師が始めて工夫したのが起りであります。

2  
7x22 0.9

34. [Date].....

次は夫れ々々一つの文を延べつに書き下したものです、之を正しく書き直して邦譯を施せ。

【例 It is a cap. = It is a cap. それは帽子です】

- 1. What have you? .....
- 2. I have a ball. ....
- 3. Can he run fast? .....
- 4. No he cannot run. ....
- 5. Where is the fish? .....
- 6. It is in the dish. ....

35. [Date].....

次の文を問に作りかへよ。

- 1. He is a teacher. ....
- 2. She is a servant. ....
- 3. They are soldiers. ....
- 4. The bird has wings. ....
- 5. The fox has a tail. ....
- 6. Yes, I have a pen. ....

【註】 servant 女中。 wing 翼。 fox 狐。 tail 尾。

# 夏期英語練

大正九年六月七日

大正九年六月十日發行

不許複製

臨時改正金拾五錢 學校外の注文は總て前金の奉  
定額一冊 郵券代用(一錢切手)は一冊増  
送料廿冊以上無料 廿冊以下は二冊迄二錢四冊迄  
四錢七冊迄六錢の割とす

著 作 者 英語界編輯部  
 發 行 者 長 井 氏 殿  
 東京市牛込區矢來町三番地  
 印 刷 者 中 島 藤 太 郎  
 東京市神田區錦町三丁目一番地  
 印 刷 所 神 田 印 刷 所  
 東京市神田區錦町三丁目一番地

## 發行所 英語界社

東京市牛込區矢來町三番地山里  
 換 替 東 京 一 三 九 九 五 番  
 電 話 番 町 二 六 二 九 番

本 書 電 報 略 號 (ト)  
 一 卷 ナ 二 卷 ツ 三 卷 ヤ 四 卷 ス 五 卷 ミ  
 (本 社 略 號 工 力)

34. [Date] .....

次は夫れ々々一つの文を延べつに書き下したものです、之を正しく書き直して邦譯を施せ。

〔例〕 It is a cap. = It is a cap. それは帽子です

- 1. What have you? .....
- 2. I have a ball. ....
- 3. Can he run fast? .....
- 4. No he cannot run. ....
- 5. Where is the fish? .....
- 6. It is in the dish. ....

35. [Date] .....

次の文を問に作りかへよ。

- 1. He is a teacher. ....
- 2. She is a servant. ....
- 3. They are soldiers. ....
- 4. The bird has wings. ....
- 5. The fox has a tail. ....
- 6. Yes, I have a pen. ....

〔註〕 servant 女中。 wing 翼。 fox 狐。 tail 尾。

### 夏期英語練

大正九年六月七日

大正九年六月十日發

不許複製

臨時改正 金拾五錢 學校外の註文は總て前金の事  
 定價一冊 郵券代用(一錢切手)は一割増

送料廿冊以上無料 廿冊以下は二冊迄二錢四冊迄  
 四錢七冊迄六錢の割とす

著 作 者 英語界編輯部  
 發 行 者 長 井 氏 巖  
 東京市牛込區矢來町三番地  
 印 刷 者 中 島 藤 太 郎  
 東京市神田區錦町三丁目一番地  
 印 刷 所 神 田 印 刷 所  
 東京市神田區錦町三丁目一番地

### 發行所 英語界社

東京市牛込區矢來町三番地山里  
 振替東京一三九九五番  
 電話番町二六二九番

本書電報略號(ト)  
 一卷ナ 二卷ツ 三卷ヤ 四卷ヌ 五卷ミ  
 (本社略號工カ)



